［説明資料］発明・工夫作品コンテスト　製作の動機または目的，利用方法，作品自体やその製作過程で工夫したことを，文章，写真，図などで説明。この用紙１枚に記入し，PDF ファイルに変換した後，ホームページに貼り付けてください。

学校名	九州産業大学	個人・グループ名	三股あや加	作品名	**使われなくなったガラスを用いたステンドグラスの製作**

製作の動機または目的，利用方法

　このステンドグラス製作の動機は、インターンシップの研修先で割れて使われなくなったガラス瓶を見たことである。瓶は箱の中に無造作に置かれていたが、そこに太陽の光が降り注ぎ綺麗な光を放っていた。

　このことを何かに活用できないかと思い、使われなくなったガラスを材料に用いてステンドグラスが作ることを考えた。ガラスには種類があり、スモークガラスや模様入りガラスは、ステンドグラスの材料として適さないが、筆者は建物の解体時に出たガラスを集め、ステンドグラスの主な材料として用いることにした。

　ステンドグラスの設置場所は、鹿児島純心女子中学校・高等学校である。同校の生徒は、ステンドグラスがある空間に対するイメージや気持ちは人によってそれぞれ異なるが、ステンドグラスは学校に欠かせない重要な存在だと言う。筆者はステンドグラスを同校の生徒と共同で製作し、使われなくなったガラスの活用を考える活動を通し、生徒にとって特別な空間を同校に提供することを製作の目的とした。

作品自体やその製作過程で工夫したこと

　ステンドグラスの題材について、鹿児島純心女子中学校・高等学校の生徒・教職員を対象とした要望調査を行った。主な要望としては、聖書の一節にある「イエス・キリストが水を葡萄酒に変える話」を、ステンドグラス製作の題材にしてほしいというものがあった。同校はカトリック系の学校であり、これは教科「宗教」の授業で頻繁に使われる教材であった。また同校には既にいくつかのステンドグラスが存在したが、「水を葡萄酒に変える」を題材としたものはなかったため、この要望を踏まえて製作を行った。製作過程は次のとおりである。

① フレームの選択
② 下絵の配置
③ 図案のトレース
④ 周囲のベベルパーツの選択
⑤ 番号付け
⑥ ガラスの選択
⑦ グラインダーによる加工
⑧ ガラスカット
⑨ コパーテープ巻き
⑩ 配置・調節
⑪ はんだ付け
⑫ 磨き

　これらは下記 URL から詳しく説明する。

詳細説明　http://isami.biz/?page=page60
左の図は、上記 URL から拡大表示できる。